

令和3年度 通学路の緊急合同点検一覧表

令和4年4月19日時点

福島第一小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市渡利の岡部渡利線(309号)	歩道が狭く、脇から出てきた時に注意が必要	登下校指導の継続	学校	/
2	福島市中町の歩道	交通量が多いため、車との接触が懸念される。	拡幅工事予定	市道路建設課	

福島第二小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市五老市町三丁目市役所本庁西側の歩道	道幅が急に狭くなる。歩道を保護するガードが縁石のみとなり、登下校時の安全が確保できない。	拡幅工事予定	市道路建設課	

福島第三小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市松浪町の福島競馬場第3駐車場の北西側の五叉路	一時停止の標識がないため、スピードを出して通る車が多い。	交差点のカラー化検討	市道路保全課	/
2	福島市矢倉下町住宅地内の十字路	4号線から115号線への抜け道で、スピードを出して住宅地内を通る車が多い。	路側帯のカラー化	市道路保全課	
			新路に対する「ゾーン30」の標示施工	福島警察署	
			その他の「ゾーン30」標示の更新も検討	市道路保全課	
3	福島市山居町の市立特別支援学校北側の川沿いの道路	道幅が狭いにもかかわらず、夕方の交通量が多く、歩道のラインもないため危険である。	登下校指導の継続	学校	
4	市道入江町・桜木町線(入江町14-9～八島町16-44付近)	歩道が狭いため、児童の登下校時は危険である。	歩道の拡幅	市道路建設課	

清明小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市矢剣町 岳陽中～矢剣ガード	路側帯はあるが、道幅狭い。一方通行がゆえに速度を出す車が多い。	路側帯のカラー化検討	市道路保全課	/
			「止まれ」文字の更新	福島警察署	
2	福島市矢剣町 福島ガス付近新幹線高架下交差点	高架の柱に歩行者がかくれ、存在に気づきにくく、危険な場面がみられる。	通学路の変更	学校	
3	市道南町・稲場線(南町301付近～南町612付近)	路側帯はあるが、道幅が狭く、車同士がすれ違うときは、人と車がかなり接近する。	路側帯のカラー舗装	市道路保全課	

三河台小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市野田町5丁目148-1付近の交差点	抜け道になっており交通量が多いうえに見通しが悪い。	登下校指導の継続	学校	対策困難
			横断歩道の設置検討	福島警察署	

渡利小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	渡利柵町のいちいから114号線までの道路	歩道が狭く、車の交通量が多いため。	路側帯のカラー化	市道路保全課	
2	弁天山校園から渡利中学校までの渡利越沢の道路	歩道が狭いにも関わらず、スピードを出す車が多いため。	登下校指導の継続	学校	
3	渡利舟場から渡利八幡までの県道308号	歩道が狭く、車の交通量も多いため。	登下校指導の継続	学校	
			路側帯のカラー化	県北建設事務所	

杉妻小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市黒岩弥生から諏訪山への歩道	弥生・あさひ団地との抜け道として利用される。朝夕に車の通行量が多い。団地側から学校方面に降りる部分は特に狭く、歩道が切れている。また、車道としても狭い。カーブも多く、周囲が雑木林のため車から歩行者が見えにくい。街路灯もない。冬場は日陰となって、凍結路となってさらに危険が増す。弥生・あさひ台在住の児童は約180名ととても多い。	登下校指導の継続	学校	
			歩道設置検討	市道路建設課	
2	福島市黒岩田部屋 杉妻保育所・JAこころ黒岩店のT字路交差点	車両の通行量が非常に多い交差点。歩行者がいても停車しない車両が目立つ。運転者に横断歩道を渡る歩行者に一層注意を促す必要がある。この交差点を通る児童は約170名ととても多い。	手上げ横断指導	学校	R3
			取締りの継続 路面標示の更新	福島警察署	
3	福島市黒岩浅井 ぱん工房ぐりむわーど店前付近の道路	車両の通行量の多い道路にも関わらず、歩道が狭い上に白線が消えかかっている。No.2の丁字路に向かって行き来する児童も多い。	外側線の修繕	市道路保全課	

蓬萊小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	県警察学校北側道路	歩道と車道の区別がない。	南側の歩道を利用するように指導	学校	
2	旧蓬萊幼稚園跡地前道路	歩道と車道の区別がない。(歩道に樹木が生い茂り、歩道が狭くなっている)	草木剪定	市道路保全課	

北沢又小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	北沢又・丸子線 北沢又成出、八計付近	<p>・飯坂街道に通じる約300mが幅員が狭く歩道もない。児童は登下校の際、道路の端を歩くが車の往来も多い。</p> <p>・登校時は踏切を渡った後に飯坂街道を横断するために信号待ちをするが、待機場所も狭小で大変危険である。</p> <p>・児童の登校時間は飯坂街道からの「時間制限の進入禁止」となっているが、車両の進入が見られ、保護者からも相談が寄せられている。清水交番にも連絡済みだが、踏切待ちの車両と進入してくる車両とが交差すると、児童の通れるスペースは非常に狭く大変危険である。</p> <p>※現在拡幅整備(新路線建設)の計画があり、令和10年の供用開始を目指している。</p>	外側線の設置とカラー舗装	市道路保全課	
			待機場所へのポストフレックス設置	県北建設事務所	R3
			時間帯通行規制の取締	福島警察署(交番)	R3

鎌田小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市鎌田字舟戸の橋本橋付近までの歩道	交通量が多いにもかかわらず、路側帯表示のみで危険。	白線の引き直し	市道路保全課	
2	国道4号から福島市本内東町と西町の大日堂付近の交差点	特に西側からの自動車を確認するために交差点内に出ないと目視ができないため、危険である。	登下校指導の継続	学校	
3	福島市丸子上六反田大地鎮神社北側の交差点	鎌田笹谷線から南に延びる道路は、歩道が切れると共に、道幅が極度に狭い。(車両のすれ違いができないぐらい)商業高校通りの北側の出口にあたり、交通量も大変多い。	登下校指導の継続	学校	

月輪小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市鎌田字毘沙門前付近の道路	交通量が多いにもかかわらず、歩道がなかったり、草木が道路まで出ていたりして危険	外側線の修繕	市道路保全課	

余目小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市宮代鍋屋敷～下飯坂館屋敷 本校東側通学路	交通量が多いにもかかわらず、歩道の白線が消えている所があり、歩道と車道の区別がない。	路側帯のカラー化検討	市道路保全課	
2	福島市宮代字鍛冶畑東北線踏切付近	横断歩道の設置を要望する。	横断歩道の設置	福島北警察署	
3	本校西側校庭入口側溝	児童が側溝に落ちてけがをする危険がある。	登下校指導の継続	学校	

矢野目小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市北矢野目字原田地区(原田南橋)付近	交通量が多いが、横断歩道が未整備である。	交差点のカラー化	市道路保全課	R3
			横断歩道設置	福島北警察署	

大笹生小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市大笹生平地内のセブンイレブン 向い側の横断歩道	IC近くで、道幅も広くなり、交通量が多いが、歩行者用信号機が無く横断する際に危険である。	登下校指導の継続	学校	

笹谷小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	笹谷字吉原51-5付近	交通量は少ないものの見晴らしがよいため車はスピードを出して走るが、歩道に縁石がない。	ラバーポールの設置	県北建設事務所	
2	笹谷字下堰場27-1付近	段差が大きく対向車や歩行者が見えにくい箇所がある。	路側帯のカラー化検討	市道路保全課	
			登下校指導の継続	学校	
3	信陵学習センター西側の道路	人家が少なく、街灯がなく暗い。	自治振へ街灯設置要望	学校	
4	三春屋輪業商会から県道折戸・笹谷線 までの道路	道が狭く歩道もなく、交通量が多い。	登下校指導の継続	学校	R2
			令和2年度にカラー舗装(対策不要)		
5	信陵中学校裏の道路	道が狭いためスピードは出さないが、交通量が多く、児童がなかなか道路を渡れないで見られた。	横断歩道前後のカラー舗装、路面標示等 ※公安委員会への申請関係は「福島北警察署」	市道路保全課 (福島北警察署)	
6	笹谷中島田付近	外側線等がなく、側溝にも蓋がされていない。	路側帯のカラー化 側溝の蓋がけ	市道路保全課	
7	三育幼稚園東側 南北に走る道路	抜け道としている車が多く、スピードが速い。	規制の実施	福島北警察署	

吉井田小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	吉倉墓地から来たに向かう丁字路周辺	丁字路に向かって東側、さらに、丁字路を右折し南側に当たるU字路の蓋が欠損している。	側溝の蓋がけ 外側線の修繕	市道路保全課	
2	吉倉字桜内～仁井田前的場を南北につなぐ通学路	歩道と車道の区分がなく、走行する車がある場合、歩行者が車をよけるスペースがない。	登下校指導の継続	学校	
3	吉井田小グランド北側の通学路	走行する車がスピードを出すために、薄暗い朝夕は街灯がないために見えづらい。	自治振へ街灯設置要望	学校	
4	吉井田小のプール向かい側の旧国道を渡る横断歩道	抜け道に利用する車が多く、朝の登校時は特に学校に向かう歩行者にとって車道と歩道の区分するポール、或いは、ペイントした区分帯がほしい。	外側線の設置検討	市道路保全課	

佐倉小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	フルーツライン・旧115号交差点	スピードを出す車が多い。交差点での事故等で歩道へ突っ込み、巻き込み事故になる可能性がある。	登下校指導の継続(車道から離れて待機)	学校	
2	東開工業入口(旧115号線)	交差点の一時停止をしない車が多い。横断歩道が薄くなっている。	横断歩道修繕	福島警察署	R3
3	日東紡東側T字路	「止まれ」の標識がなく、時々徐行しない車が見られる。	横断歩道修繕	福島警察署	
			登下校指導の継続	学校	

佐原小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市佐原中内内地内の歩道	旧小学校跡地が資材置き場となっており、出入りする工事用車両が歩道を横切る。	登下校指導の継続	学校	
2	福島市佐原竹森地内の道路	狭い道で歩道はなく、往来するトラックの量が多い。	ポストフレックス設置検討	市道路保全課	

東湯野小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市飯坂町東湯野字河原田の県道から国道399号線へ抜ける道路の交差点	県道から国道に抜ける自動車がスピードにのったまま右折する。横断歩道はあるが、消えかかっている。統合によるスクールバス(タクシー)の運行にあたり、今後児童が横断することが考えられるため、危険である。	横断歩道の更新	福島北警察署	R3
			交差点のカラー化	県北建設事務所	R3
2	福島市飯坂町東湯野字外畑にある東町内会集会所から県道へ抜ける通学路沿いの用水路	道路との境や蓋もなく落下の危険性あり	側溝の蓋がけ	飯坂支所	

松川小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市松川町字木曾内地内の交差点	登校時には通過車両も多く、カーブで見通しがよくない。	交差点のカラー化	松川支所	
			停止線修繕	福島警察署	

水原小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市松川町水原字八乙女～水原字中条までの道路	道が狭く、歩道と車道の区別が無いため危険である。	外側線の設置検討	松川支所	

下川崎小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市松川町下川崎鍛冶屋～上ノ内の道路	幹線道路の抜け道になっており、児童の登校時に通勤車両の往来が多いが、道路が狭く、車道と歩道の区別もない。	外側線の修繕 幅員が狭い箇所について要検討	松川支所	

鳥川小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	鳥川小～高速道路のガード～レパコマまでの道路	途中、道幅が狭いところがあり、歩道がなく左側通行をせざるを得ない場所があり、車が歩行者と接触する危険性がある。さらに、大型トラック、大型バスの往来も多く、大変危険である。	外側線、ポストフレックスの設置	信夫支所	
2	鳥川小の南 川沿いの鳥川つばさ学童へ向かう道路	見通しがよく、スピードを出してくる車が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がはっきりしていない。特に、放課後学童に行く子どもが多く、大変危険である。	側溝の蓋がけ(今年度一部実施済)	信夫支所	
3	陽泉寺の下方 歩道が終わり砂子田交差点まで向かう道路	途中まで歩道があり、歩行者が左側通行をして、歩道が切れた後、右側に横断するため、車の走行が危ないことが多々ある。	路側帯のカラー化検討	信夫支所	
4	福島市上鳥渡 鳥川小学校東側の交差点	スピードを出してくる車が出て、交差点のすぐ近くに横断歩道があるが、歩行者用の信号がない。そのうえ、左折車が歩道で待っている子どもたちのすぐ近くを通過することもあり、特に下校時は大変危険である。	ポストフレックス設置	信夫支所	R3
5	福島市上鳥渡 鳥川小学校南門先の交差点	スピードを出してくる車が多く、交差点のすぐ近くに横断歩道があるが、歩行者用の信号がない。そのうえ、左折車が歩道で待っている子どもたちのすぐ近くを通過することもあり、特に下校時は大変危険である。	ポストフレックス設置	信夫支所	R3
6	福島市下鳥渡 砂子田交差点付近	交通量が多く、交差点のすぐ近くに横断歩道があるが、歩行者用信号がない。そのうえ、左折車が歩道で待っている子どもたちのすぐ近くを通過することもあり大変危険である。	歩行者用信号設置	福島警察署	R3
			登下校指導の継続	学校	

大森小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	大森小学校北側からピュアスポーツまでの道路	年々交通量は増えているが、道は細く、歩道と車の区別がない。	登下校指導の継続	学校	
2	福島市大森堂ノ裏1から大森字石田付近までの道路	国道115号線の抜け道として非常に交通量が多いにもかかわらず、歩道と車道の区別がない。	外側線の設置 カーブミラーの調整	信夫支所	
3	県道362号線より大森小脇を通る道路	7:00~8:00の間は通行禁止区域となっているが、交通量は多く、歩道と車道の区別がない。	外側線の設置検討	信夫支所	
4	西道路と県道362号線の交差点	信号や横断歩道はあるが、赤信号になっても交差点に進入したり、児童が横断していても進んだりする車両が多い。	西道路の工事箇所となるため、規制情報の周知	河川国道事務所	

平石小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	平石字八郎の高速道路高架横の三叉路	高架下からの左折が優先道路なので、方向指示器を出さずに左折する。対向車が直進車との区別できず危険。また、一時停止の線もほぼ消えている。	路面表示	信夫支所	R3
			停止線の修繕	福島警察署	R3

庭坂小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市町庭坂内町の雑貨店「オールドデイズ」脇交差点	多くの児童が登下校する。見通しが非常に悪く、交通量も多い。道幅が狭いが、路線バスの往来もある。	路側帯のカラー化	吾妻支所	
			横断歩道の修繕	福島警察署	
2	JR奥羽本線「庭坂駅」西側の庭坂街道踏切	踏切内が歩道と車道に分かれていなく、児童と車が入り乱れて接触等の危険がある。(白線等がほしい)	要検討(JRと確認) 踏切内の施設移設	吾妻支所 JR	
3	福島市町庭坂新町の青柳寺駐車場前の交差点	複数の道路が交差し、交通量が多い。	登下校指導の継続(2段階右折等)	学校	
4	福島市町庭坂新町のいちい前交差点	交通量が多く、見通しが悪い。	登下校指導の継続(信号での横断徹底)	学校	
5	福島市町庭坂遠原三の変形5差路	5つの道路が複雑に交差するため危険性が高い。	交差点のカラー化	吾妻支所	

水保小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	土船中谷地から桜本向原までの歩道	交通量が多い。歩道と車道の区別がない。	登下校指導の継続(外側線あり)	学校	

飯野小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	福島市飯野町西志保井1-1 飯野中学校脇	児童の登校時間の交通量が多いが、歩道と車道の区別がない。	外側線の修繕 路側帯のカラー化	市道路保全課	
2	福島市飯野町犬子ヶ原20 芳建脇	芳建さん脇に歩道がなく道幅も狭くなっていて、交通量が多い。(その先に下ると歩道がある)	歩道の設置	市道路建設課	

ふくしま支援学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	本校北側、松川土手上的の道路	送迎用駐車場と校舎間の道路で、登下校時に児童生徒が横断する。横断歩道と停止線の設置を要望。	登下校指導の継続	学校	

御山小学校

通し番号	通学路の危険・要注意箇所	通学路の状況・危険の内容	対策検討内容	事業主体	対策年度
1	中川原交差点(ヤマダ電機前交差点)	複雑な交差点のため、自動の道路横断に危険が伴う。	交差点改良	河川国道事務所	